



2025年11月11日

各位

会社名 株式会社ダイドーリミテッド
 代表者名 代表取締役社長執行役員グループCOO 成瀬 功一郎
 コード番号 3205 (東証スタンダード・名証プレミア)
 問合せ先 取締役上席執行役員グループCFO 白子田 圭一
 (TEL: 03-3257-5022)

2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異および
 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2025年8月7日に公表いたしました2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績予想値と実績値との差異および2026年3月期通期連結業績予想の修正についてお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想値と実績値との差異(2025年4月1日~2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,510	百万円 △630	百万円 △770	百万円 80	円 銭 2.94
実績値(B)	13,294	△698	△807	△186	△6.87
増減額(B-A)	△216	△68	△37	△266	△9.81
増減率(%)	△1.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2025年3月期第2四半期)	13,718	△456	△483	△202	△7.49

2. 2026年3月期通期連結業績予想の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 31,890	百万円 100	百万円 △180	百万円 △80	円 銭 △2.94
今回修正予想(B)	31,520	△150	△380	△580	△21.31
増減額(B-A)	△370	△250	△200	△500	△18.37
増減率(%)	△1.2	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	28,609	△64	△233	△2,483	△91.65

3. 差異の理由および修正の理由

2026年3月期第2四半期（中間期）は、衣料事業の国内小売部門「ニューヨーカー」では、ビジネスウェアのカジュアル化や気候の不安定さなどの影響を受けて、従来の実売期における重衣料の販売が想定を下回り、前回発表予想比で売上高が減少いたしました。さらに、割引販売の増加による売上総利益率の低下も加わり損失が拡大する結果となりました。

これらの状況により、2026年3月期第2四半期（中間期）の実績は、売上高、営業利益、経常利益が前回発表予想を下回る結果となり、加えて、投資有価証券売却損や固定資産減損損失の計上によって親会社株主に帰属する中間純利益も前回発表予想を下回る結果となりました。

2026年3月期の下期は、「ポンテトルト」は受注回復による売上高および営業利益の増加が見込まれる一方で、「ニューヨーカー」の上期からの下振れ基調の継続を織り込むことにより、連結業績は前回発表予想を下回る見込みとなっております。

以上のとおり、2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績を受けて下期の業績予想を修正した上で、通期の連結業績予想を修正いたします。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。実際の業績等は、のれんの金額およびのれんの償却期間などや今後の様々な要素により本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上